

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

食のみやこ推進室(内線:7835) → 食のみやこ推進課  
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
食のみやこ鳥取米消費拡大事業	13,346	11,433	1,913				13,346	
トータルコスト	20,607千円 (前年度 22,204千円) [正職員:0.9人]							
主な業務内容	普及啓発、補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	県産米の消費拡大、米粉の利用促進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県産米の消費拡大並びに水田の有効活用による米粉用米の生産拡大及び米粉食品の普及を図る。

2 主な事業内容

(1) 米飯ごはんを広め隊事業(2,773千円) (単位:千円)

事業項目	事業内容	事業費	予算額	事業主体	補助率
「夏休みチャレンジ自分で作ろう米飯朝ご飯」キャンペーン	○夏休み期間中に小学生が朝ご飯づくりに取り組む家庭の実践支援。	450	450	県	—
ごはんを食べよう学校給食支援事業	○県産米を使用した米飯給食の回数増に伴う米飯と小麦粉パンの経費の差額助成	6,311	2,323	JA鳥取県中央会	県1/3 市町村1/3 JA鳥取県中央会1/3

(2) 米粉活用普及推進事業(10,573千円) (単位:千円)

事業項目	事業内容	事業費	予算額	事業主体	補助率
米粉パン学校給食普及モデル事業(鳥取市)	○給食用多収米生産者への助成 ・米粉用米の栽培(7.2ha)に対する経営支援 ○学校給食への助成 ・県産の米粉パンの回数増に伴う米粉パンと小麦パンの経費の差額助成(H21.12～:週1回) ○米粉パン学校給食普及検討会の開催	4,320 13,764	4,320 4,804	米生産者 JA鳥取県中央会 県	定額 県1/3 市町村1/3 JA鳥取県中央会1/3 —
(新)米粉パンを食べよう学校給食支援事業(倉吉市)	○県産の米粉パンの回数増に伴う米粉パンと小麦パンの経費の差額助成(現行:年数回→H23.1～3:週1回)	1,302	544	JA鳥取県中央会	県1/3 市町村1/3 JA鳥取県中央会1/3
米粉消費拡大事業	○米粉食品普及推進協議会への支援 ・PR活動経費、試食会・米粉料理コンテストの実施 ○(新)鳥取県パン協同組合への支援 ・製パン業者への米粉パン製パン技術の普及・PRの支援 ○(新)全国製麺組合鳥取県支部への支援 ・米粉麺の開発の支援 ○料理講習会、業者への米粉の提供等	1,305	905	米粉食品普及推進協議会 鳥取県パン協同組合 全国製麺組合鳥取県支部 県	県1/2 事業主体1/2 県1/2 事業主体1/2 定額 —

3 これまでの取組状況、改善点

○県産米の消費拡大

「夏休みチャレンジ自分で作ろう米飯朝ご飯」キャンペーンについては、H21は70人の参加があり、一般家庭の反応、子どもの食育推進の観点からも、事業効果は大きかった。また、学校の米飯給食は着実に増加(H19:3.43回/週 → H20:3.56回/週)

○米粉の利用促進

H21.12から鳥取市の学校給食において週1回の米粉パン給食を開始。イベント、マスコミ等を活用して一般県民への米粉食品等の認知は進んできた。また、米粉を活用した料理教室等(延べ42回実施)の開催を支援した。

○22年度は、米粉の需要拡大を進めるため、新たに製パン、製麺技術の開発、普及の支援を行う。